2018年3月期

決算説明資料

eGuarantee

イー・ギャランティ株式会社 2018年5月17日 本資料は、経営戦略等に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。

本資料には、当社に関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。 これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を 基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提(仮定)の下になされています。 これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、または将来実現しない という可能性があります。

また、本資料に記載されている当社以外の情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

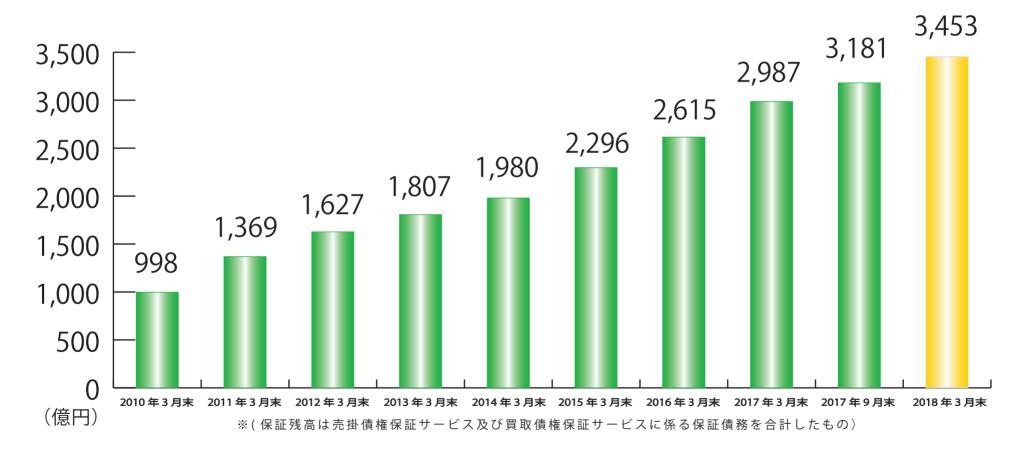
eGuarantee

イー・ギャランティ株式会社 2018年5月17日

2018年3月期

業績概要

◆ 高度な審査力を背景とした細かな保証料率設定や、過去に接触した顧客に対する再アプローチを実施し、 顧客ニーズに応じたサービスを提供するなどのコンサルティング営業を展開した結果、 前期末に比べて 465 億円増加(前年同期比 15.6%増加)。



→保証サービスへの引合いが堅調に推移する中、新規顧客を獲得し、順調に契約数を積み上げた結果、売上高は前年同期比 11.5%増加。

◆ 低リスクゾーンの引受けにとどまらず、一部ミドルリスクの引受けも展開したことにより原価率が悪化し、売上総利益は前年同期比7.0%増加。また、営業利益・経常利益・当期純利益は前年同期比でそれぞれ7.4%、7.0%、9.9%増加。

单位三日万 比率=%

	17/3 月期	構成比	18/3 月期	構成比	増減	増減率
売上高	4,577	100.0	5,105	100.0	528	11.5
売上総利益	3,782	82.7	4,049	79.3	266	7.0
営業利益	2,119	46.3	2,276	44.6	156	7.4
経常利益	2,152	47.0	2,302	45.1	149	7.0
当期純利益	1,335	29.2	1,468	28.8	132	9.9

◆◆契約数の増加により、順調に保証残高を積み上げることができたものの、ミドルリスクの引受けが期初予想を下回った結果、保証料率が低下し、売上高達成率は98.2%となった。

◆ 一方、低リスクゾーンの引受けが期初予想を上回ったことにより、期初予想に対し原価率が好転した結果、 営業利益・経常利益・当期純利益はいずれも期初予想を若干上回る結果となった。

> 単位=百万円 比率=%

	18/3 月期 (期初予想)	構成比	18/3 月期 (実 績)	構成比	増減	達成率
売上高	5,200	100.0	5,105	100.0	△94	98.2
営業利益	2,270	43.7	2,276	44.6	6	100.3
経常利益	2,300	44.2	2,302	45.1	2	100.1
当期和监	1,450	27.9	1,468	28.8	18	101.3

連結貸借対照表

eGuarantee

単位=百万円 比率=%

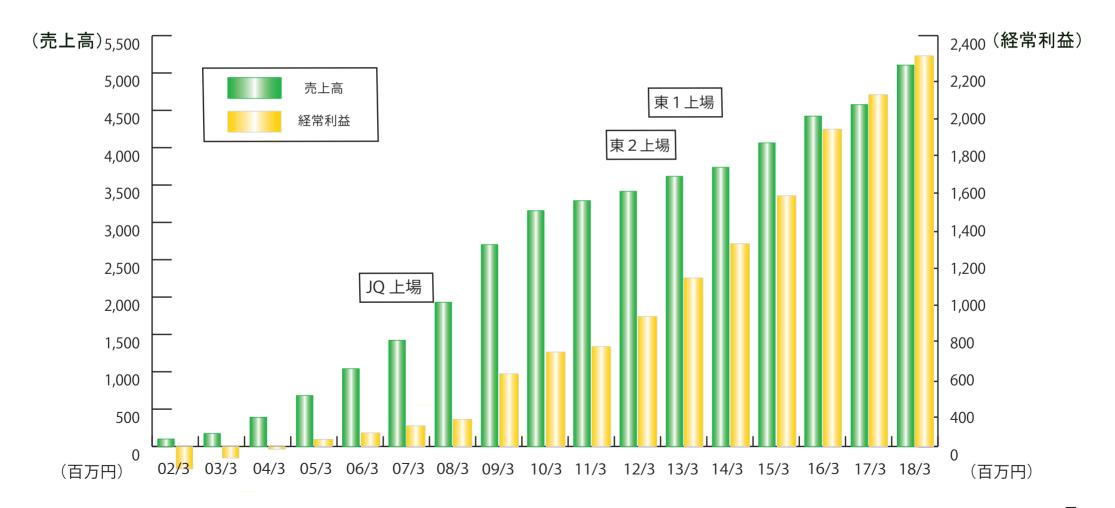
資産の部					
	17/3 期末	構成比	18/3 期末	構成比	
流動資産	8,809	75.1	10,918	76.0	
現預金	6,627	56.5	8,453	58.8	
前払費用	1,526	13.0	1,527	10.6	
繰延税金資産	117	1.0	89	0.6	
その他	538	4.6	847	5.9	
固定資産	2,924	24.9	3,450	24.0	
資産合計	11,733	100.0	14,368	100.0	

- →流動資産の主な増加要因は、現預金1,825 百万円の増加によるもの。
- ◆ 固定資産の主な増加要因は、 社員寮取得に 伴う土地・建物 513 百万円の増加によるもの。
- →流動負債の主な増加要因は、ESOP 信託の 保有株式売却による預り金 1,107 百万円の増加によるもの。

負債の部					
	17/3 期末	構成比	18/3 期末	構成比	
流動負債	3,342	28.5	4,812	33.5	
保証履行引当金	128	1.1	152	1.1	
前受金	2,389	20.4	2,549	17.7	
預り金	247	2.1	1,355	9.4	
その他	577	4.9	755	5.3	
固定負債	115	1.0	115	0.8	
その他	115	1.0	115	0.8	
負債合計	3,457	29.5	4,928	34.3	
	純資産の	O部			
株主資本	7,092	60.4	8,331	58.0	
資本金	1,515	12.9	1,528	10.6	
資本剰余金	925	7.9	938	6.5	
利益剰余金	4,889	41.7	5,936	41.3	
自己株式	△238	△2.0	△71	△0.5	
新株予約権	72	0.6	85	0.6	
非支配株主持分	1,110	9.5	1,023	7.1	
純資産合計	8,275	70.5	9,440	65.7	
負債純資産合計	11,733	100.0	14,368	100.0	

業績推移

- ◆ 18 年 3 月期も増収増益を維持し、上場以来 11 年間連続最高益を更新。
- ◆ 足元の保証残高の堅調な積み上がりを受け、19年3月期も最高益を更新する見込み。



19/3 月期の連結業績見通し

eGuarantee

- ◆ 経済情勢や倒産動向に注視しつつ、引き続き積極的なリスク受託を行い、保証規模の拡大を目指す。
- ◆ 新しい形の顧客ニーズに対応した商品やサービスの開発に取組み、 保証の裾野拡大を図る。

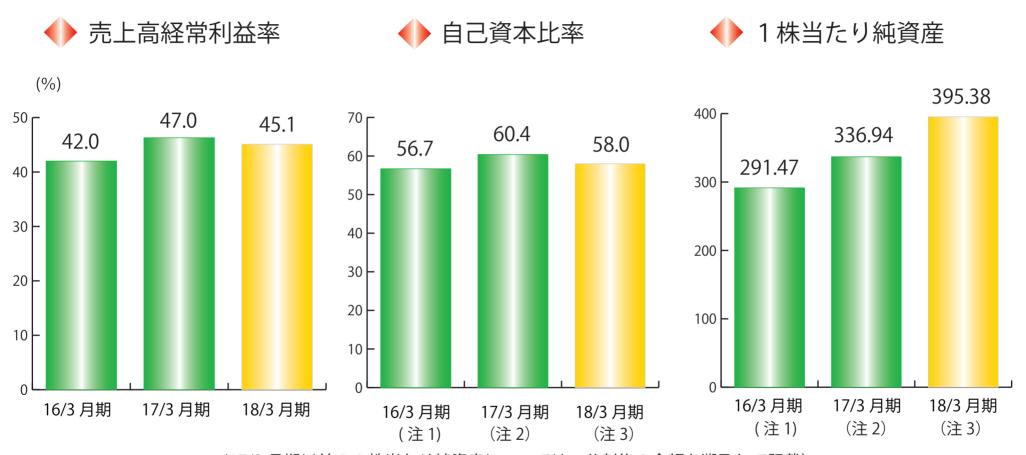
単位=百万円 比率=%

	18/3 月期(実績)	19/3 月期(予想)	増減比
売上高	5,105	5,700	11.6
営業利益	2,276	2,510	10.3
経常利益	2,302	2,550	10.7
当期純利益	1,468	1,620	10.3

◆ 18年3月期末の配当は1株22.5円に増配予定。



(17/3 月期以前の配当については、分割後の金額を遡及して記載)

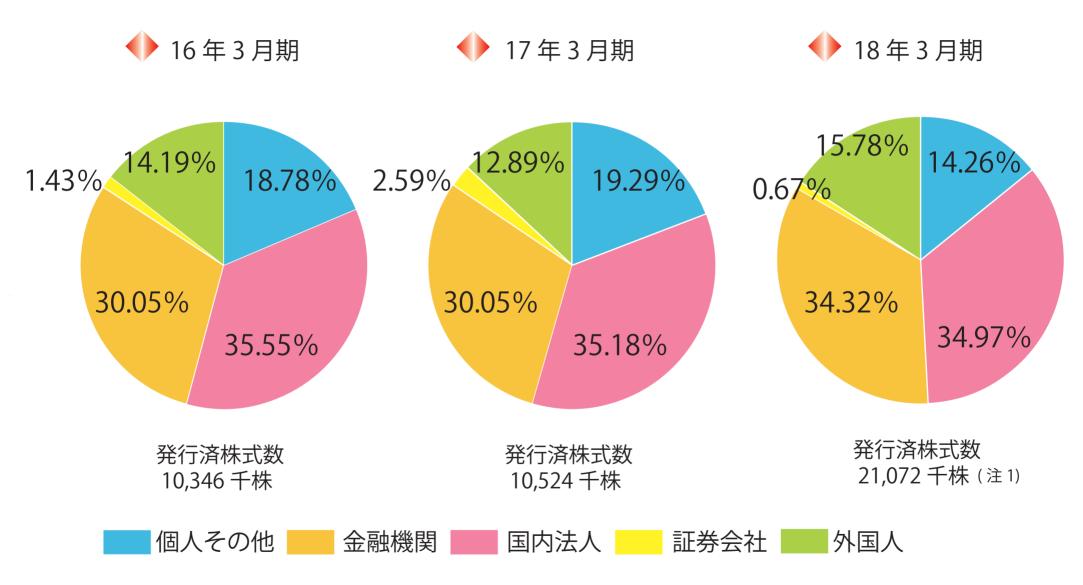


(17/3 月期以前の 1 株当たり純資産については、分割後の金額を遡及して記載)

- (注1)「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式245百万円を自己株式として控除しております。
- (注 2)「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式 238 百万円を自己株式として控除しております。
- (注3)「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式71百万円を自己株式として控除しております。

株主別分布状況

eGuarantee

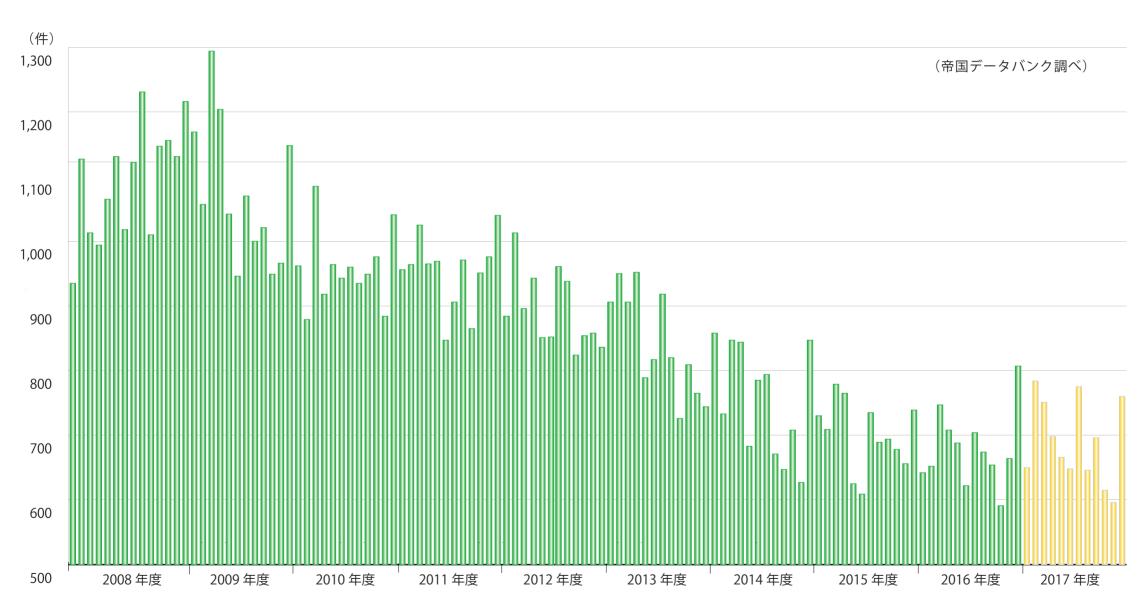


(注1)2018年3月16日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

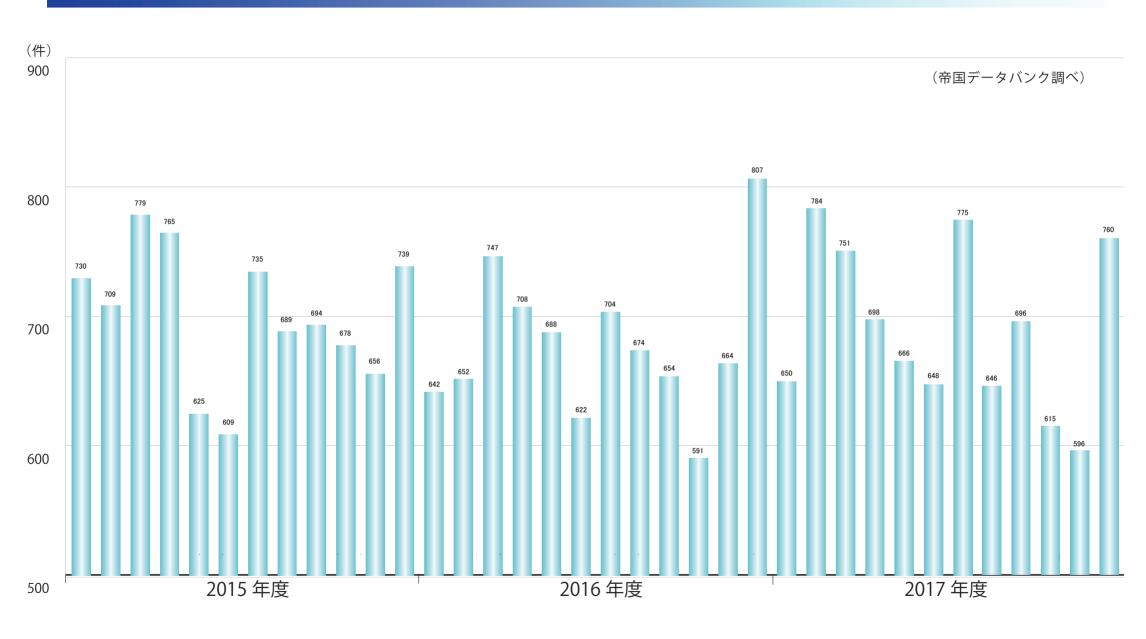
2019年3月期

重点施策

全国倒産件数の推移①



全国倒産件数の推移②



外部環境

企業収益や雇用環境の改善により景気は緩やかな回復基調で推移している。一方、海外の 経済や政策に関する不確実性等が影響し、我が国の景気先行きについては依然として不透 明な状況となっている。

基本方針

倒産動向や経済環境の変化を注視しながら、引き続き積極的なリスク引受けを展開する。 一方で、今後のリスク環境の変化に備え、慎重なリスク判断を継続したリスク受託を展開 する。また、顧客からの引き合い増加に対応しつつ、新しい形の顧客ニーズに応じたサー ビスを開発していくことで営業資源の拡大による保証残高の増加を目指す。 1. 営業資源の増加による保証規模の拡大

2. 保証規模の拡大に備えたリスク受託力の強化

営業資源の増加による保証規模の拡大

eGuarantee

営業人員の増強及び教育体制の強化を図る一方、営業事務の抜本的な見直しにより業務をスリム化するとともに、営業関連事務の効率化を図るべくミドルオフィスを活用した業務体制を構築するなど事務受託体制を更に強化する。これにより営業資源の増加を図り、保証規模拡大を目指す。



営業に関する事務の包括的実施



営業事務の見直し

業務のスリム化

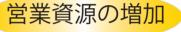


営業活動に専念











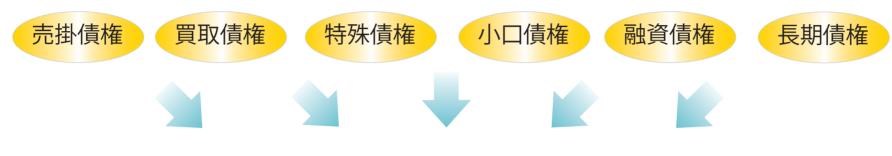


保証規模の拡大

保証規模の拡大に備えたリスク受託力の強化

eGuarantee

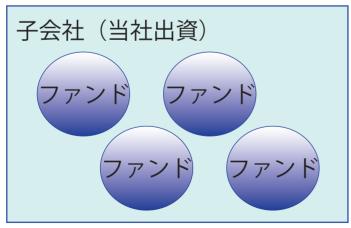
保証規模の拡大に備えた流動化体制を構築すべく、当社以外がメインスポンサーとなるファンドの組成を通じ、長期かつ安定的なリスク受託体制を整備し、リスク受託力の強化を図る。



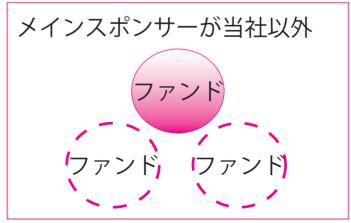
eGuarantee

新たなファンドの組成









本資料に関するお問い合わせ先

イー・ギャランティ株式会社 経営管理部

03-6327-3651